



日本共産党区議会議員

こんにちは
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1 電話3859-6952
足立区役所 電話3880-5111（内線4650～4654）
日本共産党区議団 直通3880-5770
<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

第1回定例会が終わりました



一致点は力を合わせ 問題点はズバリ指摘

日本共産党が反対した主な議案

平成24年度最終補正予算（一般会計など）
区長の1年間のお金の使い方の表れたもの

平成25年度予算（一般会計・国保・後期高齢）

国民健康保険料を値上げする条例
高額所得者は値下げ、低所得者は値上げ。子育て・障害者・ローン返済など困難が多いほど負担が重くなる

常東コミュニティ図書館を廃止する条例

区営住宅条例に都同様の承継制限や収入基準引き下げなどを書き込む改悪

公園の使用料を東電など大企業は値下げし、区民利用は値上げする条例改悪

日本共産党

3月27日、長かった予算議会が終わりました。日本共産党は、「住民の切実な願いは賛成。一致点は力を合わせ、問題点はズバリ指摘」の態度を貫いてきました。区長提案議案も約8割は賛成しました。逆に、「区長提案何でも賛成」の各党こそ政党としての姿勢が問われるのではないのでしょうか。



給付型奨学金の実現を求める意見書

日本の公的奨学金制度は、大多数が卒業後に返済しなければならぬ貸与制であり、有利子の奨学金が7割を占めている。

このため、奨学金が卒業と同時に多額の負債となり、就職難の中、返済が心配で、困っている人ほど借りにくい制度になっている。

世界を見るならばOECD（経済協力開発機構）加盟国の中で、大学授業料が有料で給付制奨学金

教育は次世代という未来を育てる土台であり、その成果は様々な形で社会に還元されるといふ観点に立ち、高校や大学で学ぶことを社会が支え、子どもたちが経済的理由で進学をあきらめることのないよう条件整備が急がれる。よって、足立区議会は国会及び政府に対し、高校生及び大学生に対する給付制奨学金制度の早期実現を強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

区長提案の議案への態度

	自民	公明	共産	民主	みん
区長提出63議案					
賛成数	63	63	50	63	63
賛成割合	100%	100%	79%	100%	100%

議員提出議案への態度

「中小企業に対する経営支援体制の強化を求める」「ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める」「給付制奨学金の実現を求める」意見書（意見書は幹事長会で全会一致したものだけ本会議に提出される）	全員一致で可決。意見書を上程				
23区で一番高いといわれる保育料を値下げする条例	反対	反対	賛成	反対	反対

区民の陳情への態度（意見の分かれた主なもの）

国民健康保険の値上げストップ、負担軽減を求める陳情	反対	反対	賛成	反対	反対
常東コミュニティ図書館をつぶさないで！の陳情	反対	反対	賛成	反対	反対
「放射能対策」「保育園」「がん検診有料化反対」などの陳情は継続審査になりました					

福島被災地の実態は深刻

報告した伊東氏は、福島第一原発事故がもたらした惨状を「日本史上、最大にして最悪の公害」とであると告発し、町の「作り直し」と原発ゼロをめざす運動のさらなる前進を訴えました。

日本共産党足立区議団は4月3日、台風のような暴風雨のなか区民とともにバスで日帰りツアーを行ってきました。いわき市、広野町、楢葉町、富岡町の被災地を視察。福島支援を行って貴重な体験をさせていただきましたので報告します。（伊藤和彦）



写真上は、常磐線富岡駅ホームから撮ったもの。いまだに復旧せず線路が見えないくらい雑草がのび放題。大地震と津波で電線の鉄柱は2年前のまま曲がっていました。写真右は、富岡駅前の破壊された家屋の惨状に、参加者から思わず「うわ〜」と声があがりました。



写真上は、1週間前に町に入れるようになり放射線量も高く、常磐線富岡駅前の所には津波で流されたままの自動車が何台もありました。言葉を失いました。富岡町にて 4月3日



原発震災がもたらしたものは、被害が余りにも深刻で避難を余儀なくされている15万6千人は人生を根本から狂わされ、いまだに家族そろって住む家もない、希望も展望もない過酷な状況にあること。政府・東電のために県民同士が差別、選別され恨みを持ち対立させられている実態に憤りを感じました。



写真上は、バスのなかで急遽、支援募金をつのり参加者から集まった支援カンパを伊東達也・浜通り医療生協理事長、原発問題住民運動全国連絡センター筆頭代表委員（左）に手渡す大島よしえ都議（右） 楢葉町にて4月3日

「見るのと聞くのと大違い、実情に驚いた」「マスコミは本当のことを知らせていない」「区議団の取り組みはすばらしいありがとう。」「どいついつ支援が必要なのかを考えさせられた」「昼食をした店主が『生きているのがうれしい、生きていていいだろうか』の話に涙が出た」「現状は収束どころではない。国は何をしているのか、腹立たしい」「我が地域からも福島支援をしていきたい」（参加者の声）

まちかど演説

4月20日（土）

大島よしえ都議

伊藤和彦区議が訴えます。

ぜひお聞き下さい！

● 10時10分 UR竹ノ塚第2団地集会所・14号棟そば

● 10時40分 コープとうきょう花畑店(花畑4-17)

● 11時10分 都営住宅保木間第5団地中央広場（南花畑5-15） ● 11時40分 竹ノ塚駅東口

4月の委員会日程

日	午前	午後
15日(月)	総務委員会:午前10時	
16日(火)	区民委員会:午前10時	
17日(水)	産業環境委員会:午前10時	厚生委員会:午後1時30分
18日(木)	建設委員会:午前10時	
19日(金)	文教委員会:午前10時	
20日(土)		
21日(日)		
22日(月)	交通網・都市基盤整備調査特別委員会:午前10時	子ども施策調査特別委員会:午後1時30分
23日(火)		災害・オウム対策調査特別委員会:午後1時
24日(水)		生活保護・高齢者生きがい対策調査特別委員会:午後1時30分